



人間系コロキウム

第 60 回

2020年

2月12日(水)

12:15~13:15

文科系修士棟
8B210

学群、大学院の学生
および一般の方の参加も
歓迎します

お問い合わせ

人間エリア支援室研究支援係

✉ ningen-kenkyu@un.tsukuba.ac.jp

筑波大学 人間系コロキウム

熟議的転回後の民主的市民形成論の課題
：公／私区分論の再審に向けて

講師：平井 悠介

筑波大学人間系教育学域助教

1990年代の英米圏のリベラル派の政治・社会哲学において、民主主義概念の熟議的転回が生じたとされる。討議を重ね、熟慮の末に多様な声が反映された意志決定を導こうとする民主主義理念は、従来の民主主義が内包する数の暴力性を是正するものとして積極的に評価された。こうした哲学的傾向に対して、現在の現実社会を見渡したとき、ポピュリズムや権威主義への支持の拡大など、非リベラルな民主主義の台頭が際立ってきている。いま熟議民主主義の実質化に向けて、他者の声に耳を傾けられる市民をいかに形成するかが問われなければならない。

熟議的な市民が備えるべき資質・能力の育成は、学校教育のみならず、家庭教育の課題でもある。本コロキウムでは、2000年代以降のリベラル派の教育哲学において、市民形成の課題が私的領域である家庭との関連でいかに議論されているかを中心的に分析し、リベラルで民主的な社会の実現に向けた展望と課題について探求していく。

Education
Psychology
Disability Sciences